

釣研FG和歌山県支部の会員様 各位

## 29thWFG(グレ)支部代表C選考予選会の部



時下、会員の皆様には益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。  
又、平素は(株)釣研並びに釣研FGに格別なるご高配を賜り、心からお礼を申し上げます。  
さてこの度、**WFG支部代表C選考予選会**を下記日程にて開催させていただきますので、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

**開催日：令和6年9月29日(日) 予備日10月6日(尚、天気の状況により場所変更有り)**

開催場所：和歌山県西牟婁郡白浜町日置352(三倉渡船)  
受付時間：午前5時  
競技説明：受付終了後発表  
競技方法：当日発表  
試合時間：準備が整い次第～(2試合実釣5時間、第一試合終了後港にて検量予定)  
出船時間：午前6時  
参加費：6,500円(渡船代4,000円+エントリー料2,500円)  
当日受付にて徴収させていただきますので、お釣りの要らないようにご準備願います。  
注)朝食・昼食は各自ご用意下さい。

**※大会規定は和歌山県支部WFG予選会ルール(別紙)をご覧ください。**

開催の有無は大会前日の正午に決定します。  
当日の天気の状況で試合時間を短縮する場合がございます。

\*大会中の事故等について本会は、一切責任は負いません。各自の責任において安全確保願います。

※ 申込み期限：**9月26日が締め切りです。**多数のエントリーをお待ちしています。

参加申込み先：釣研FG和歌山県支部役員

(北紺浩之・嶋津栄規・安田裕也・土谷賢太郎・河本直也・濱田竜也・坂口博紀・新川宏和)  
**(参加・不参加は、必ず締切日までに連絡をお願い致します。)**

29ndWFG支部選考決勝トーナメント大会への出場権者の人数は当日発表します。  
欠員及び決勝大会の開催方法変更を考慮して、次点選手を設けさせて頂く予定です。  
支部代表決定戦の選手数は役員会で協議の上決定し、参加権獲得されました選手へ連絡します。(後日)

29th釣研FG和歌山県支部選考決勝トーナメント大会は下記を予定しています。  
参加選手は29thWFG(グレ)支部代表(A)(B)(C)選考予選会の勝者及び28thWFGグレ支部代表の選手で開催を予定しております。

**(当初予定しておりました決勝大会開催日・開催場所が諸事情により変更になりましたのでご協力の程、宜しくお願い致します。)**

決勝トーナメント大会開催日：令和6年12月1日(日)  
開催場所：串本町出雲崎(谷口渡船)予定

# 釣研FG和歌山県支部



TSURIKEN  
FAN GROUP  
和歌山県支部

## 29th WFG グレ予選会ルール

### 競技規定

- 各選手マンツーマンもしくは3名で、試合リーグ戦の2試合を行います。  
2試合の勝ち点の合計が多い選手の内(勝ち:3点、引き分け:1点、負け0点)同点の場合は重量差の多い選手が勝者。また重量差も同じ場合はジャンケンの勝者を上位とします。  
3名対戦の場合は対する2名それぞれの重量差を合算し、1試合当たりの重量差とします。  
※各予選会の通過者は参加人数により決定されますが、通過の可能性のある次点者も発表します。  
(通過者が支部選抜決勝大会を辞退等の場合は各予選会の次点者が繰り上がりすることとします。)  
最終の予選通過者は役員会で審議の上決定して選手に連絡します。  
予選通過者は令和6年12月1日の29th WFG和歌山県支部代表選抜決勝大会へ参加権を獲得です。

### 《3名対戦の勝ちポイント》

	例1			例2			例3			例4			例5		
順位	1	2	3	1	2	2	1	1	3	1	2	2	1	1	1
勝ポイント	3	1.5	0	3	0	0	2	2	0	3	0.5	0.5	1	1	1
	全員が異なる重量			下位2人釣果無し			上位2人同重量			下位2人同重量			3人釣果無し同重量		

- 必ずライフジャケットと磯靴は必ず着用してください。正しく着用されていない場合は、大会参加をお断りさせていただきます。  
競技中は受付時にお渡ししたゼッケン番号札をキャップまたはベストの見やすい位置に必ず付けてください。
- 審査は定められた競技場所、時間内に釣ったグレの規定寸法無し(口太・尾長・ウシグレ)10匹までの総重量で競います。検量は対戦選手立会いのもとで行います。  
(検量に出すグレの選別は釣り人本人が選別してください。)  
死魚等、スタッフの判断で明らかに鮮度不良と認められる魚は検量対象外とします。
- 競技は竿一本、針一本の市販されている釣研ウキのみを使用したフカセ釣りに限ります。  
名人ウキや、自作ウキ。市販の釣研ウキでも板ナマリを貼るなどした改造した釣研ウキは使用禁止と致します。  
(予備竿をお持ちいただいて結構ですが、必ずロッドケースに収納しておいてください。)
- 使用する マキエサは量・種類共に自由ですが、活き餌と海草類は禁止します。(虫エサ、フナムシ、生きエビなど) ツケエサで、ネリエ・活き餌は禁止します。(虫エサ、フナムシ、生きエビなど) エビ類のむき身は使用出来ません。  
(かご釣り・紀州釣り・バクダン仕掛け(ツケエサを包んで釣る)等は禁止します)  
環境保護のため、配合エサはできるだけ天然素材のものをご使用ください。
- 第1試合終了後に港へ戻って検量しますので、2試合目に使用予定のエサは港へおいて頂いても結構です。  
試合時間は 第一試合:7時~9時半 第二試合:10時半~13時の時間の予定で進行します。  
渡磯場所・人数は役員または船頭が案内します。荷物の手渡しを次のゼッケン番号の選手がお手伝いしてください。
- 競技の成立条件。  
悪天候などにより競技時間を変更する場合があります。予選大会は成立とし、その時点の釣果で審査します。

8. 釣り座の優先権は釣り座及び境界線を設定後にジャンケンで決定してください。  
1試合の競技時間150分(2時間半)以内、釣り座交代の時間を選手同士で設定し、釣り座を必ず交代してください。  
競技時間内のインターバルは自由です。あらかじめ選手同士で決めておいてください。  
第1試合終了後は港へ帰港して検量を行います。速やかに乗船準備をして、磯の清掃をしてお待ちください。
9. 釣り座境界線を越えてマキエサや仕掛けを入れることは認められません。また仕掛けを流すことも同様とします。  
ウキを沈めて釣る場合は特に注意してください。
10. 各役員及び関係者の指示に従わない場合や上記ルールを違反とスタッフが認めた場合は、失格とします。  
クレームはその時、その場で大会スタッフにご指摘ください。クレームは検量前までとし検量後は一切受付しません。  
競技開始前に選手同士でライブウェル・クーラー等を見せ合って魚チェックをして不正のないようにお願いします。
11. 携帯電話は試合中の使用を禁止します。但し、緊急連絡は選手間で声をかけてトラブルのないように心がけてください。
12. 試合終了間際にグレが掛かった場合、1分以内に取り込めた場合は、そのグレを有効といたします。  
取り込みの定義とは、『タモ入れ』『磯上に抜き上げ』『魚体近くのハリスをつかむ』といたします。  
すみやかに取り込んでください。

## 29thWF G グレ世界大会について

2025年●月●日～(予備日●/●～●/●)長崎県平戸市宮ノ浦～五島列島にて開催予定です。

### ※シード選手について

釣研FG和歌山県支部代表決勝大会での勝者は**支部代表選手**として、次年度の釣研FG和歌山県支部代表選抜決勝大会への出場権を与えます。

## 注意事項

- 釣り場ではSDGsに則り持続可能な釣場環境保護に配慮した行動を心掛けること。
- 代理出場は認めません。
- 試合中に磯替えは行いません。但し、悪天候により船長及び、スタッフの判断で磯替を行う事がありますので指示に従ってください。
- 釣りあげたグレはライブウェルにエアーレーションを付けて、できるだけ生かしてください。10匹以上の場合、小さな魚は魚族資源保存のため、放流にご協力ください。(死魚は港に捨てないでお持ち帰りください。)  
検量後、持って帰らない生きたグレは優しく放流をお願いします。  
持ち帰る場合は検量後に絞めてクーラーボックスへ入れること。  
また、試合終了後、検量前に、車に戻られましたら失格といたします。
- 残りのマキエサ、ツケエサは持って帰るか、磯で処理してください。港では捨てないでください。
- 飲み物、食事等は各自でご用意ください。
- 予選会の有無は予選会前日の正午までに決定します。
- 予選会開催中の事故等については、主催者は一切責任を負いかねます。  
各自の責任において安全確保してください。
- 予選会は天候・会場及びその他の事情により大会日、場所、試合時間を変更する場合があります。  
(また防波堤等で競技を行う事があります)予選会の予備日が中止の場合は、その予選会は延期する場合があります。日時等は決定次第、選手の皆様へご案内します。
- 最後に釣り場をきれいに。磯・港の清掃にご協力ください。